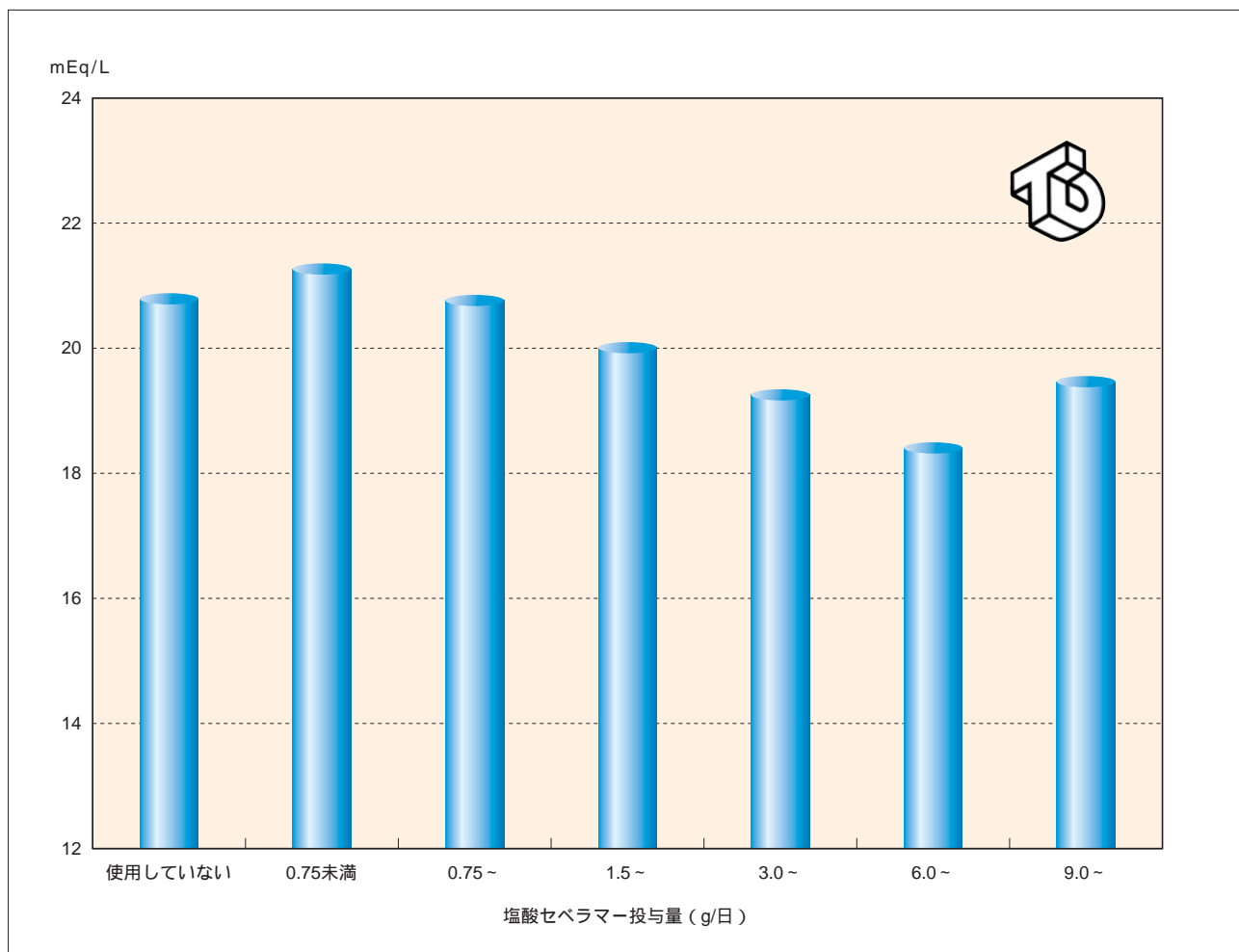


# 1) リン吸着薬の使用状況

## (4) 塩酸セベラマー投与量別 透析前動脈血液HCO<sub>3</sub>濃度 (図表25)



	使用していない		0.75未満		0.75~		1.5~		3.0~		6.0~		9.0~	
	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
透析前動脈血液HCO <sub>3</sub> 濃度 (mEq/L)	20.76	3.28	21.29	3.46	20.75	3.19	20.00	3.25	19.20	3.04	18.39	2.96	19.42	3.52

### 解説

塩酸セベラマーは塩素イオンを含んでおり、リン吸着の際に塩素イオンを放出するため高クロル性アシドーシス発現の可能性が示唆されています。

塩酸セベラマー投与量と透析前動脈血液HCO<sub>3</sub>濃度の関係について検討したところ、塩酸セベラマー投与量が多い群ほど動脈血液HCO<sub>3</sub>濃度が低く、アシドーシスが高度であることが示唆されました。アシドーシスが骨代謝に及ぼす影響などは今後検討されるべき問題と思われます。